

精神保健福祉連絡協議会で抽出された課題等のまとめ

1 課題

- ・市内に GH が不足。
- ・サービス提供事業所への報酬単価が安い。
- ・精神障害のある方を支援できる事業所、人員（ヘルパー、訪問看護師、計画相談支援）が不足。
- ・精神疾患の知識が不足している一部の事業所により引き起こされる不適切な支援、受け入れ拒否。
- ・当事者、支援者の障害受容。
- ・福祉支援機関に繋がっていない方へのアプローチ。
- ・急性期、夜間対応が必要となった際の支援機関の不足、孤立、運営支援。
- ・精神障害のある方への経済的支援の不足。医療費、手当給付など。
- ・精神疾患に配慮される就労環境の構築。
- ・精神障害以外に重複する障害のある方への対応。
- ・若年層、福祉支援者の精神障害への理解に関する教育支援。

2 方策

- ・介護保険の事業所の障害分野への参入支援。
- ・退院時の支援スキームの強化。
- ・行政の訪問による相談支援。
- ・障害のある方の家族、支援者への支援。
- ・基幹相談支援センターの機能強化。